

分館キャラクター「まつぼんぬ」誕生！！

～～取石にあるとろしプラザ1階「高石市立図書館 分館」のキャラクターが決定しました！～～

インタビューより

松を選んだ理由は？

高石について調べていると高師浜や松についての俳句や短歌などがたくさんあったので松のキャラクターにしました。見た方が松とわかるように葉っぱの形にこだわりました。

インタビューより

大久保利通が高師浜の松について詠んだ歌を知り、まつぼんぬの髭を大久保利通のイメージで描きました。最初に松にすると決めて、口以外を描いていたので、口に特徴がある方がいないか調べていたら、大久保利通に髭があって特徴的だったので、これだ！と思いました。

たくさんの公募の中から選ばれた

「まつぼんぬ」

制作してくれたのは

高石市在住の中学生(当時)

「ころりん3号」さんです！

インタビューより

まつぼんぬには分厚い本を読んで欲しい。(持っている本は「汝、星のごとく」とかがいいな)

おじいちゃんだけど、流行りの本とか色々読んでいる。



高石の松の歴史をふりかえる

明治5年 所管する堺県が土族授産の名目で民間に払下げ、松1,791本が伐採の憂き目にあう。

明治6年 時の内務卿大久保利通が偶然この地を訪れ、松の乱伐の惨状を見て慨嘆、

「音にきく高師の浜の浜松も世のあだ波はのがれざりけり」の歌を詠んだことで伐採が中止される。

(大阪府ホームページ「浜寺公園のあゆみ」より)

松は高石市の市の木！松の緑は人の心にやすらぎと親しみを与え、高石市がいつまでもこの緑におおわれることを願って選ばれました！

↓インタビュー内容

大久保利通は、浜寺公園にある松林の伐採を止めた人なんですね！



関連本



『日本の風景松』
ゆのきようこ/文
阿部信二/絵
理論社【児童】



『天晴！な日本人』
美達大和/著
ワニ・プラス



『汝、星のごとく』
凧良ゆう/著
講談社



イベントのお知らせ

※詳しくは図書館ホームページ・館内ポスターをご覧ください。

図書館でBasic YOGA

5月24日(日)

14:30～15:30

本館 視聴覚室

対象:女性(中学生以上)

募集:10名

申込:5月10日(日)10:00～

毎年恒例の図書館ヨガ。どの世代でも楽しめるヨガポーズと一緒にリラックスしませんか？



電子書籍、使ってみませんか？

6月6日(土)

①10:00～ ②14:00～

本館 エントランス

対象:どなたでも

申込不要

普段お使いの端末(スマートフォンやタブレット、ノートPC)と図書館の貸出券をお持ちいただき、ぜひこの機会に電子書籍をお試しください！

図書館スタッフがサポートします！



食育イベント:作って学ぼう！

食べ物のふしぎ

6月20日(土)10:30～12:00

本館 視聴覚室

対象:小学生とその保護者

募集:12組

申込:6月7日(日)10:00～

栄養士さんに食べ物や栄養の話をしていただきます。

お話の後はみんなで手作りバターを作ります。絵本も読みますよ。



募集中！！

応募箱

「わたしのおすすめの一冊」

「教えてください！

あなたの知っている高石」

～健康コラム⑰～
“ウォーキングのすすめ”

風が心地よい季節になりました。外へ一歩踏み出して、気軽に始められる健康習慣として「ウォーキング」を取り入れてみませんか。特別な道具もいらず、自分のペースで続けられるのが魅力です。

歩くことで全身の血行がよくなり、体力づくりや生活習慣病の予防に役立つといわれています。また、一定のリズムで歩くことは気持ちを落ち着かせ、ストレス解消にもつながります。忙しい日々の中でも、短い時間の散歩を習慣にするだけで、心と体のリフレッシュを感じられるはずです。

高石市内では、各地域でまちなかを歩こう！「毎日“元気”健康ウォーキング」が行われています。お近くの集合場所から参加してみるとあたらしい街の発見があるかもしれません。(市のホームページ→)



この春、読書とあわせてウォーキングを生活に取り入れ、心身ともに健やかな時間を過ごしてみたいと思います。図書館では健康づくりに関する本も多数そろえています。お気に入りの一冊とともに、軽やかな一歩を踏み出してみてください。
参考文献:『1日15分健康ウォーキング』
荻野秀一郎/著 高橋書店



図書館スタッフおすすめのこの1冊!

『富木よもやま話』 富木よもやま会発行

高石市立図書館には高石について書かれた本が多数ありますが、今回はその中でも分館がある取石を取り上げている本をご紹介します。本書は民俗研究グループである富木よもやま会が発行した富木(現在の高石市取石の一部)についての研究をまとめた会誌の合本となります。第一号～第五号までは富木の生活や風習についての事柄が記されており、第六号～第十号は村方文書を中心とした昔の富木の姿を見たものとなっています。

植物や生き物の呼び方とそれぞれについてのエピソード、お正月やお盆をはじめとした年中行事など当時の暮らしがいきいきと語られています。民俗学のことはよくわからないという方でも、途中で民俗学の用語について説明されているページがあり、私たちの身近な場所である富木での暮らしの事が書かれているため、親しみ深く読みやすい内容になっています。

高石の昔の生活を知っていて懐かしく感じる方も、知らなくて新鮮を感じる方も、興味深く楽しめる一冊です。



高石市にゆかりのある 人物紹介 川淵 三郎

1936年に大阪府高石市に生まれ、2002年12月に高石市名誉市民として顕彰された川淵さん。サッカー元日本代表であり、1964年東京オリンピックのアルゼンチン戦では同点ゴールを決めるなどの功績を残した。1970年に現役を引退し会社員として働くかたわら、古巣の古河電工や日本代表で監督を務めた。その後はJリーグ発足に奔走。初代チェアマンとして日本サッカーの大変革期の象徴的存在となる。2002年から2008年の間、日本サッカー協会会長を務め

退任後も名誉会長・最高顧問として日本サッカーの発展に尽くした。

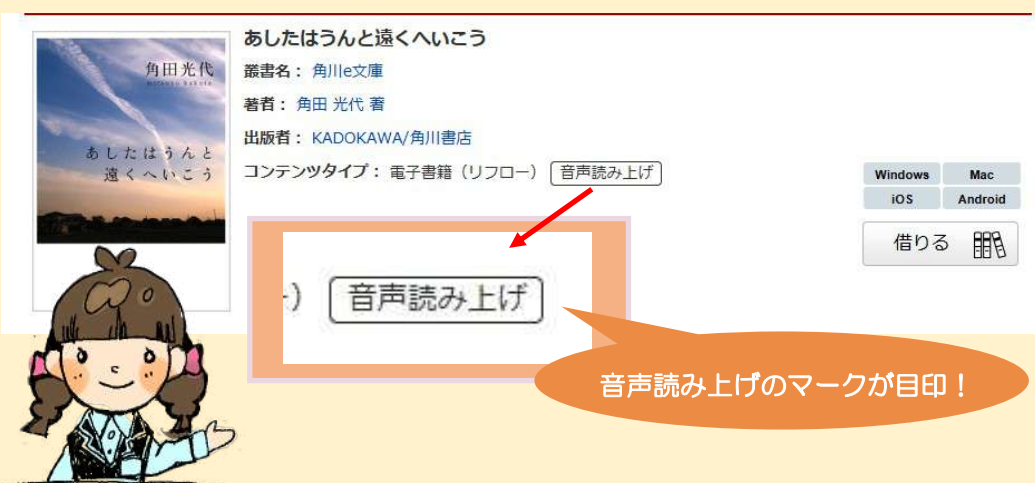
2015年からは日本バスケットボール協会の会長として、当時分裂状態であった国内リーグの統一に向けて持ち前のリーダーシップを発揮する。2016年の退任後も数多くの役職に就き、日本のスポーツ界の発展に寄与。2021年東京オリンピックでは選手村村長としてコロナ禍の大会を支えたことでも有名である。

著書『キャプテン!』『ミラクルサッカー』等。

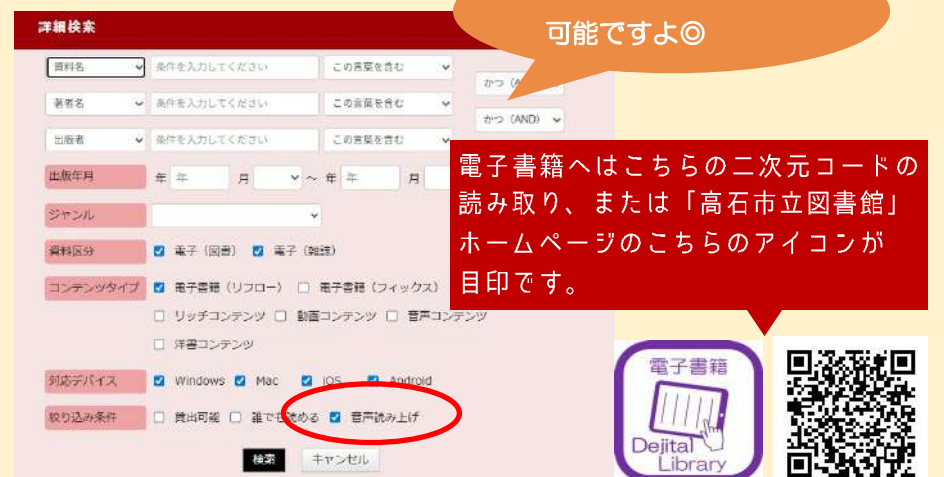
図書館ライフをもっと快適に♪

電子書籍編

本を読みたいけど目が疲れてきてなかなか読もうという気持ちになれない...そんな時におすすめしたいのが電子書籍の「音声読み上げコンテンツ」。「音声読み上げ」のマークがあるものに限り、音声で楽しむことができます。これなら家事をしている時や、移動時間にも気軽に本を楽しめます!ぜひご活用ください。※高石市立図書館電子書籍は高石市在住・在勤・在学の方のみご利用いただけます。



音声読み上げのマークが目印!



検索での絞り込みも可能ですよ◎

電子書籍へはこちらの二次元コードの読み取り、または「高石市立図書館」ホームページのこちらのアイコンが目印です。

〈発行〉高石市立図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

●高石市立図書館(本館)
〒592-0014 高石市綾園1丁目9番1号(アブラたかいし4階)
TEL 072-263-3100

●高石市立図書館(分館)
〒592-0013 高石市取石3丁目9番8号(とろしプラザ1階)
TEL 072-273-3160